

# キャンプ砂防2025in紀伊山系を実施しました

砂防、地域と共に。

— Never forget 紀伊半島大水害2011 —

- キャンプ砂防とは、学生を対象に中山間地域における砂防の意義・役割を考えてもらうこと等を目的として実施している体験型学習です。
- 学生の方にはH23年紀伊半島大水害当時の被災状況や現在の復旧状況を間近で見ってもらうなど、様々な体験を通じて国土交通省の仕事を実感してもらいました。

ICT建設機械の体験



野迫川村職員からの体験談



現場実習



紀伊半島大水害被災者の体験談



## 参加された学生さんの感想

- 現場を直接見ることによって景観への配慮といった砂防事業の細かい工夫を感じられて、非常に勉強になった。
- 現場を見て、優先度を判断しながら計画的に進める難しさを理解すると同時に、最新技術の導入によって効率化や安全性の向上が図られている点に心強さを感じた。
- 砂防堰堤の大きさ、迫りに感銘を受けた。大学の講義では、映像や画像でしか砂防堰堤を見ておらず実際に見るとかなり大規模な構造物であると感じ、大規模な工事現場を間近で観察できたのは非常に良い経験になった。
- 実際に砂防事業の現場を見ることができたことはもちろん、グループワークでは大規模崩壊への対策の手順を考えることで、対処方法を知ることができた貴重な時間であった。

### <開催日>

令和7年8月25日（月）  
～8月29日（金）

### <開催場所>

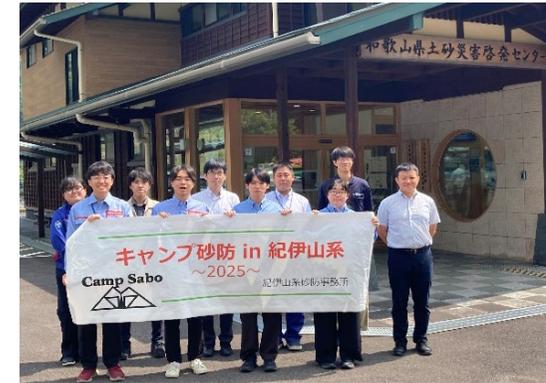
紀伊山系砂防事務所管内の施工箇所  
（三重県、奈良県、和歌山県）

### <参加者>

大学生 計4名

### <日程>

- 1日目：座学、グループワーク
- 2日目：現場実習、村職員と意見交換  
（木津川水系、北股地区）
- 3日目：現場実習  
（清水地区、赤谷地区、栗平地区）
- 4日目：現場実習、被災者の体験談  
（那智川地区）
- 5日目：レポート作成、報告会



### 【問い合わせ先】

国土交通省 近畿地方整備局  
紀伊山系砂防事務所 調査課  
〒637-0002  
奈良県五條市三在町1681  
TEL 0747-25-3111（代表）

